

市政トピックス TOPICS

12月22日、CLT普及推進シンポジウムが勝山文化センターで開催されました。このシンポジウムは、木造の中高層建築を可能にする新集材材「CLT(直交集成板)」の全国的な普及推進を図り、CLTを活用した地域産業の裾野を広げるための機運を高めることを目的に開催。会場には、北海道から九州まで約500人が詰めかけました。合わせて、建設中の市営CLT春日住宅と勝山共同住宅(真庭木材事業協同組合が実施主体)の見学会も行われました。



CLTについて説明する銘建工業の中島浩一郎社長

CLT普及推進シンポジウム 真庭市から全国へ発信



写真上：市営CLT春日住宅の建設中の様子を見学する参加者
写真左：勝山共同住宅では建設中のCLT構造を見学

12月25日、素人そば打ち段位認定会で初段に西日本最年少で合格した落合中学校2年生の中島海斗さん(古見)が市役所に報告に訪れました。中島さんは白のかっぽう着に身を包み、市長、教育長の前でそば打ちを実演。そば粉に少しずつ水を加えながら生地を練り、麺棒で伸ばし、手際よく包丁で切りました。そばは早速茹でられ、ざるそばにして市長らに振る舞い、二人は「おいしい!」と太鼓判を押していました。

市役所でそば打ちを実演 そば打ち初段の腕前披露



手際よくそばを伸ばす中島さん



取り組みを説明する武田会長

12月19日、真庭市自主防災組織研修会が市役所本庁舎で行われ、約70人が参加しました。研修会では、玉野市の横田自治会自主防災会の武田一明会長ら3人が講演。地元住民が危険箇所などを調査して作成した防災マップや避難時に必要な名簿作り、抜き打ちで実施した避難訓練などの取り組みを紹介しました。参加者は、危険箇所の見極め方や防災訓練の方法、避難者名簿の作り方などについて質問していました。

自主防災組織研修会 取り組み学び地域を守ろう



市政に関する動きの一部を紹介します

12/19 市民の声として実行を

真庭市総合計画審議会(大月隆行会長)が第2次総合計画案について「適当と認める」との答申書と意見書を太田市長に提出しました。市はこれを受け最終案をまとめ、1月の臨時議会に提案し議決されました。



1/15 ようこそ! タンタン!

蒜山タンチョウの里リニューアル・タンチョウ引渡式が、ひるぜんワイナリーで行われました。タンチョウへのストレスを考え運動場を拡張し、総社市から雄のタンチョウ「タンタン(写真奥)」を譲り受けました。



1/21 ミック工業が産業団地に新工場建設

ミック工業株式会社の真庭産業団地への新工場建設が決定し、同社と岡山県、真庭市の3者による立地協定式が市役所本庁舎で行われました。新工場では、空調関連製品の製造を計画しており、8月からの操業予定です。



市長室から こんにちは!

戦後100年の時も平和であるように

本年は、戦後50年目に生まれた人が成人になります。この70年間、日本は平和であり続けたため、戦争を実感しない世代が圧倒的に多くなってきました。しかし、世界では地域紛争やテロなど銃声が止まりません。どうか、戦争が悪事であると学んでほしいです。個人の名で人をあやめれば殺人、それが国家の名であれば勲章とはおかしい。それ故に、過去の悲惨さと歴史の教訓をしっかり学習し、100年後にも日本の平和が続き、世界が平和になっているようにしていかなければなりません。



真庭市まち・ひと・しごと創生本部で説明する太田市長

1月14日、昨年11月に国会で成立した「まち・ひと・しごと創生法」に関係する市役所内の組織として「まち・ひと・しごと創生本部」が設置されました。この組織は市長を本部長に、副市長、教育長、部長級職員で構成。市役所本庁舎で初めての会議を開きました。会議では9月をめどに雇用創出、交流・定住、子育て・教育、都市づくりを柱に事業を盛り込んだ真庭市版総合戦略を策定する方針を確認しました。

まち・ひと・しごと創生本部会議 真庭から日本を変える



歯科医師会が歯をチェックし、専用シートに記録

1月18日、勝山文化センターで食と健康の大切さを学んでもらう食育・健康まつりが開催されました。体験や展示のほか講演では、呼吸器クリニックの前田均先生が健康と睡眠のいい関係について話しました。また、岡山県歯科医師会と真庭歯科医師会では「家族の絆プロジェクト」として歯の記録を行い、災害時の身元確認に役立てる試みを県内で初めて実施。この取り組みは今後も県内各地で行われます。

第6回まにわ食育・健康まつり2015 食と健康を考えましょう



CLT春日住宅が3月に完成 入居者を募集します

現在建築中で、今年4月から入居を開始する市営・CLT春日住宅の入居者を募集します。CLT（直交集成板）を使用した市営住宅は全国で初めてのものです。ぜひご応募ください。なお、応募者多数の場合は抽選で入居者を決定します。

☎ 建設部都市住宅課 小林 TEL(742)7781

- 住宅名 CLT春日住宅（真庭市月田1997番地2）
- 構造 木造（CLT工法）、ガルバリウム鋼板葺き3階建て
- 広さ 3LDK（88㎡）
- 家賃 4万8千円
- 共益費 4千円
- 募集戸数 3戸
- 応募資格
 - 現在住宅に困窮していること（持ち家がないこと）
 - 市税などの滞納がないこと
 - 入居前に市内在住の連帯保証人が1人確保できること（連帯保証人にも条件があります）
 - 入居しようとする者、または同居親族が暴力団員でないこと
- 応募方法
 - 都市住宅課、または振興局・各支局総務振興課に用意している申込書に必要な事項を記入し、提出して

CLTって？

CLTはCross Laminated Timberの略称で、板の各層の繊維方向が互いに直交するように接着したパネルです。海外では、特にヨーロッパを中心に近年利用が急増しており、一般住宅から、中・大規模施設、6～10階建ての集合住宅まで、さまざまな建築物が建てられています。環境性能と高い断熱・耐火性から、日本でも建築用材として注目を集めています。

- ください。（申込書は真庭市ホームページからダウンロードすることもできます）
- 募集期間 2月16日(月)まで
- ※土・日・祝日は除く
- 抽選日 3月3日(火)
- 入居予定日 4月1日(水)



市営住宅 入居者を募集しています

☎ 建設部都市住宅課 TEL7-42-7781

- 応募期間 2月16日(月) 午後5時まで
- 入居可能日 3月中旬予定

地区	住宅名	間取り	募集戸数	建築年
北房	皆部第2	3DK	1戸	H15年
北房	水田	3DK	1戸	H9年
落合	立誠	3DK	1戸	H5年
勝山	組	3DK	1戸	H6年

※応募のなかった市営住宅を随時募集しています。詳しくは、都市住宅課もしくは振興局・各支局の住宅担当窓口にお問い合わせください。

まにぞう 市制施行10周年 バージョン

真庭市は、今年3月31日に市制施行10周年を迎えます。市内の小学生と中学生を対象に、「まにぞう」を使った記念キャラクターの募集をしました。選考会で最優秀賞を1点選び、それを元に正式な記念キャラクターを決定しました。今後、真庭市制施行10周年を記念する事業や後援するイベントなどに活用し、機運を高めていきます。

☎ 総務部総務課 西田 TEL7-42-1150



小中学校から420点の応募があり、最優秀賞1点と優秀賞3点、入賞16点を選定しました。3月22日に開催する真庭市施行10周年記念式典の会場に、全応募作品を展示する予定です。



最優秀作品を元にデザイン化された記念キャラクター

応募総数47点の中から 湯本温泉館ゆもとおんせんかんに決定!

市民の皆さんにより親しんでいただくために、市営日帰り入浴施設「湯原ふれあい交流センター」の名称を昨年（7月1日～8月20日まで）募集しました。期間中に47点の応募があり、真庭市温泉協議会で名称を選定。「地域の名前を残してほしい」「馴染みのある名前にしてほしい」との意見を踏まえ、新たな名称を『湯本温泉館』としました。

☎ 湯原支局総務振興課 高島 TEL7-62-2011



良質の温泉に入浴できます!

湯本温泉館の営業時間は、午前10時～午後11時（受付は午後10時30分まで）です。気軽にお立ち寄りください。また、3階には和室（10畳×3室）、会議室（10人程度）もありますので、休憩や会議などでもご利用いただけます（有料）。詳しくはお問い合わせください。

☎ 湯本温泉館 TEL 7-62-2039